

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	111	新型インフルエンザ対策事業	会計	01	一般会計	
基本 施策	14	感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する	款	02	総務費	
			項	01	総務管理費	
施策		新型インフルエンザ対策	目	20	防災費	
			細目	103	危機管理対策経費	
			細々目	01	新型インフルエンザ対策経費	
基本計画該当頁		91	行革大綱の重点事項番号		7	
担当部課	コード	300100		評価者 氏名	藤森尚志	
	名称	総合危機管理室			連絡先	22 - 9640 (内線) 2321

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市民、市職員、各企業・団体 (※対象件数 インフルエンザ患者)	新型インフルエンザのまん延を防止し、健康被害を最小限度にとどめることにより、社会・経済機能の破綻を防ぐ。
根拠法令・要綱等 伊賀市総合計画		
開始年度	平成 19 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
事業内容	防護服セットの購入、タミフル、リレンザ等の抗インフルエンザ薬の購入(備蓄) 伊賀市新型インフルエンザ対策行動計画、伊賀市業務継続計画の策定	状況変化等 新型インフルエンザの対応については、対策全てが強毒性ウイルスを前提としていたが、今後は、弱毒性ウイルスの発生にも備えた、各種対応が必要である。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
防護セットの備蓄	式	目標 ー 実績 ー	目標 5,600 実績 1,600	5,600	5,600
抗インフルエンザ薬の備蓄	人分	目標 ー 実績 ー	目標 1180 実績 300	1180	1180
		目標 ー 実績 ー	目標 ー 実績 ー		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
防護服セットの備蓄率	防護服セットの備蓄率の向上により、発生時における市業務の継続率が向上する。	%	目標 ー 実績 ー	目標 30 実績 28	100	100
新型インフルエンザ発生件数	発生件数を少なくすることで、市民の感染率を低くし、市民に生命・健康を保全できる。	件数	目標 ー 実績 ー	目標 0 実績 0	0	0

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	新型インフルエンザは、季節性インフルエンザウイルスとは全く異なる新型のウイルスが出現することで、ほとんどの人が新型のウイルスに対する免疫を持っていないため、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすことから、それらの対策が重要となります。
有効性	3	新型インフルエンザの出現を可能な限り防止し、発生初期の段階でできる限り封じ込めを行い、流行時には感染拡大を可能な限り阻止するため、発生段階毎の対応を定めた「伊賀市新型インフルエンザ対策行動計画」を策定し、新型インフルエンザ対策の基本方針を示すことが感染拡大防止対策等に有効である。
達成度	3	「伊賀市新型インフルエンザ対策行動計画」を策定すると共に、防護服、医薬品等の備蓄を図り、市内発生に備えているが、備蓄数量等がまだまだ少ないため、達成度は低い。
効率性	3	今回(H21.4.26~)の新型インフルエンザA型は、弱毒性であったことから大事には至らなかったものの、それが変異し強毒性となり秋以降に発生する恐れもあることから、それらに備えるための対策は必要不可欠であるが、特に、物資については、全国的に購入時期等が集中するため、効率性は悪い。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	いつ発生するかもしれない新型インフルエンザに備え、対策備蓄資機材等の確保を急ぐ。

年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容					
	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額			
進捗状況			(千円)	消耗品費	1	式 4,337	消耗品費	1	式 6,300	消耗品費	1	式 2,000	消耗品費	1	式 2,000	消耗品費	1	式 2,000			
				医薬材料費	1	式 955	医薬材料費	1	式 1,980	医薬材料費	1	式 955	医薬材料費	1	式 955	医薬材料費	1	式 955			
進捗率(%)				事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	5,295	事業費計(A)	Σ	8,280	事業費計(A)	Σ	2,955	事業費計(A)	Σ	2,955	事業費計(A)	Σ	2,955
事業投入人員	人件費(B)	0.0	人	0	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	
フルコスト(A)+(B)			0			7,452			10,440			5,115			5,115			5,115			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	5,292	8,280	2,955	2,955	2,955
Aの財源内訳	国庫支出金	956		0		
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	4,336	8,280	2,955	2,955
	計	0	5,292	8,280	2,955	2,955
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率		生活支援交付金	生活支援交付金11,045,790円		
	地方債の区分と充当率等			地域活性化・経済危機対策交付金		
				対策資材予算要求中(2,000千円)		